

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙



FUTABANOVA

ふたばのわ

Vol.126
2024.4.15



特集 P.2~3

**思いをかたちに フラワーズエール2024 /
ふたば、ふたたび☆想いをつなぐ写真展**

震災から13年 ~それぞれの3.11~ P.4~5

みんなのわ P.6~7

町立学校ありがとう集会 / 復興公営住宅勿来酒井団地 3.11交流イベント /
ふたば幼稚園おわかれ会 / 令和5年度双葉町民ボウリング大会

お知らせ / 今月の1枚 / 町内の放射線モニタリング情報 P.8

今月の表紙

今月の表紙は、3月11日に、東日本大震災・原子力災害伝承館で開催されたキャンドルナイトで撮影した1枚です。

多くの方の思いが書かれたたくさんのキャンドルが並べられ、3.11という文字が伝承館のアーカイブ広場に形作られました。

本号では東日本大震災追悼行事をp.2~5にわたって紹介していますので、ぜひご覧ください。

発行：双葉町秘書広報課 0240-33-0125
企画・編集：双葉町復興支援員



思いをかたちに フラワーズエール2024

3月9日から11日までの3日間、双葉町産業交流センターにて双葉町復興支援員主催の東日本大震災追悼復興祈念行事「フラワーズエール2024」を開催しました。

今回で7回目の開催となる今年のフラワーズエールは、日本の花絵師の第一人者である藤川靖彦さんのご指導のもと、双葉ダルマさんを表現したインフィオラータ（大地をキャンパスに描く花絵）を制作。また、町民がこれまでいただいた支援に対して感謝の気持ちを語った「ありがとうメッセージ」を、プロの声優3人が読み上げる「ありがとうメッセージ朗読会」を行いました。

インフィオラータ制作、ありがとうメッセージ朗読会のどちらも、町民だけでなく各地から双葉町に訪れた方が参加していただき、双葉町についてより知っていただく良い機会となりました。

当日の様子は今後双葉町YouTubeチャンネルにて公開する予定です。ぜひご覧ください。



インフィオラータ制作

一般社団法人 花絵文化協会

代表理事 藤川 靖彦さん

双葉町でのフラワーズエールは7回目、今回は小さいお子さんから高齢の方までいるような方が参加してくれて良かったです。インフィオラータの制作は3回目というお子さんもいて、上手に花絵を作ってくれたことが印象に残りました。

ここ数年で帰還が許されるようになった双葉町の姿は、元日に起きた能登半島地震で被害にあった方々に明るい未来を見せてくれると思います。



ありがとうメッセージ朗読会



橋本 和さん

事前にありがとうメッセージの動画を見させていただき、この朗読会の台本にはいろいろな方の思いがこもっているのだと感じました。
一人でも多くの方にこの感謝の思いが伝わるとういなどと思って読ませていただきました。



榎本 温子さん

震災時のメッセージがだんだんと薄れていってしまう中で、ありがとうメッセージという他には無い形で受け継がれていくことがとても良いことだなと思いつながり読ませていただきました。
このような取り組みに関わらせていただいたこととても光栄に思っています。



千葉 一伸さん

双葉町の方の感謝の思いをしっかりと伝えたいという気持ちでメッセージを読みました。
朗読会が終わった後、来場してくださった方から「素晴らしい内容のメッセージを素晴らしい演技で聞かせてくださってありがとうございます」と声をかけていただきとても嬉しかったです。

ふたば、ふたたび☆想いをつなぐ写真展



フラワーズエールの会場となった、双葉町産業交流センターでは3月1日から3月31日まで、3・11特別企画展「ふたば、ふたたび☆想いをつなぐ写真展」が開催されました。
震災前の町の様子や現在の復興状況、双葉町産業交流センターの取り組みを紹介するパネルが展示され、多くの来館者が見学する姿が見られました。



震災から13年 それぞれの3.11

双葉町県南双樹会慰霊祭

福島県白河市の双葉町県南双樹会では、町民16人が参加し慰霊祭が行われました。

初めに館林孝男会長から挨拶があり、黙祷時間まで自治会の活動計画や3.11関連のニュースを見ながら震災当時の話などをして過ごしました。地震発生時刻の午後2時46分に双葉町の方角に向かって1分間の黙祷を捧げ、その後は皆さん輪になって持ち寄ったお菓子などを食べながら、それぞれの近況について語り合いました。

震災から13年を迎え、館林会長は「13年は長いようで短かったと感じます。13年経っても自宅にはいつ帰ることができるのか、具体的な目処が立っていないのは残念です」と心の内を話しました。



双葉町埼玉自治会追悼行事

埼玉県加須市では85人が旧騎西高校(現SFAフットボールセンター)に集まり、追悼行事が行われました。埼玉自治会の吉田俊秀会長が双葉郵便局の営業再開に触れ「変わりゆく双葉を楽しみながら、この地、加須で頑張っていきましょう」と挨拶し、角田守良加須市長からは「避難者の皆さま最後の一人まで加須市民同等の支援を引き続き行つてまいります」という心強い言葉が述べられました。午後2時46分に合わせ参列者全員で黙祷を捧げた後は、久しぶりの再会を喜ぶ明るい声が飛び交い、大切な交流の場となりました。

吉田会長は「こうして久しぶりに顔を合わせて双葉の方言で会話することが心の薬になりますね。コロナ禍でできていなかった盆踊りも今年は復活するかもしれません。改めて騎西の皆さんと一緒に歩いていきたいです」と強く語ってくれました。

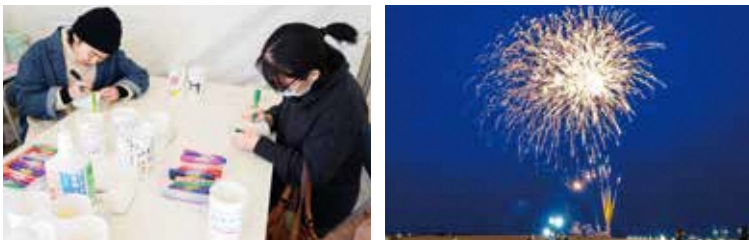


東日本大震災 双葉町追悼献花場



3月11日、双葉町産業交流センターでは訪れた方々が自由に献花できる町の献花場が設置されました。
ご遺族の方や避難先から訪れた町民、産業交流センターを訪れた来場者など多くの方が献花台に花を手向け、震災発生の午後2時46分には哀悼の意を込めて会場で1分間の黙とうが捧げられました。

3.11ふくしま 追悼復興祈念行事 キャンドルナイト



3月11日、東日本大震災・原子力災害伝承館のアーカイブ広場にて、福島県相双地方振興局主催の「3.11ふくしま追悼復興祈念行事 キャンドルナイト」が開催されました。復興への想いや夢などが記入されたキャンドルなど約1,000本が「3.11」の文字を形作りました。また伝承館海側から追悼の花火が打ち上げられ、集まった多くの来場者が夜空を見上げ祈りを捧げました。

ただいま、おかえり 双葉まちキャンドルナイト



3月10日、11日の2日間、JR双葉駅前広場にて一般社団法人LOVE FOR NIPPON主催の「ただいま、おかえり 双葉まちキャンドルナイト」が開催されました。会場にはメッセージが書かれたキャンドルカップや、大小色とりどりのキャンドルが並びました。10日に行われたセレモニーでは、伊澤史朗町長が双葉町の現状や復興への今後の展望について述べ、多くの来場者が耳を傾けていました。



みんなのわ

みんなのわでは、各地で行われたコミュニティ活動やイベントを紹介します。
掲載希望の行事や活動がありましたら、お気軽に復興支援員までお問い合わせください。

3月4日 (mon)

町立学校ありがとう集会

いわき市にある双葉町立学校体育館で、幼稚園、小・中学校合同のありがとう集会が行われました。今年の卒園児・卒業生は、幼稚園児3人と小学生7人、中学生1人の合わせて11人。在校生が持つ花のアーチをくぐり入り、会場からは大きな拍手で迎えられました。この集会は卒業生に最後の思い出作りをしてもらおうと、5年生が中心となって準備をしたそうで、司会進行も児童が行いました。

集会のメインイベントはアイス合戦という、鬼が投げるボールに当たらないように体育館中を走って逃げるゲーム！年齢に関係なく全員で楽しく遊ぶ姿は、双葉町ならではの様子です。ゲームの後には卒園児・卒業生へのプレゼント贈呈が行われ、小・中学生からは似顔絵やメッセージ、幼稚園児からは園児が顔を描いたダルマが贈られました。卒園児・卒業生は受け取ったプレゼントを友達同士で見せ合い、喜ぶ姿が見られました。



3月15日 (fri)

復興公営住宅勿来酒井団地 3.11交流イベント

いわき市にある復興公営住宅勿来酒井団地で、一般社団法人Teco主催の「震災の記憶とこれからの想いを繋ぐ! 3.11交流イベント」が開催され、団地住民といわき市地域住民合わせて25人が参加しました。一般社団法人Tecoは、いわき市内の復興公営住宅等で交流イベントを行っている団体で、勿来酒井団地では約2年前から交流イベントを始め、これまで毎月開催しています。

イベントでは、まず一般社団法人Teco代表の小沼満貴さんから挨拶があり、その後は座ったままできる体操やニューワイフ新妻さんによるレクリエーションが行われ

ました。ニューワイフ新妻さんは介護士をしながら、いわき市平を中心に音楽活動も行っており、プログラムではクラリネット演奏や参加者全員で合唱、歌を歌いながらの上半身のストレッチ、指を動かした頭の体操、歌詞を手話で表現するなど、30分間にわたって様々な楽しい演目が披露されました。最後は美空ひばりの「川の流れのように」を歌い、アンコールでは「愛燦燦^{あいさんさん}」も歌われました。最後は参加者全員で楽しく昼食をとりイベントは終了。参加した皆さんは終始笑顔で、アットホームな雰囲気イベントを楽しんでいました。



3月21日(thu)

ふたば幼稚園おわかれ会

ふたば幼稚園にて、卒園児に感謝の気持ちを伝えるおわかれ会が開かれ、卒園児3人と在園児1人、そして先生5人が参加しました。最初は園児が楽しみにしていたプレゼント交換。在園児から卒園児へは手作りのキーホルダーが、卒園児から在園児と先生にはメッセージ付きの手作りのペン立てが、先生からは園児に知育玩具が贈られました。卒園児はたくさんのプレゼントに大喜び！プレゼントを開けたり、メッセージを読んだりして楽しい時間を過ごしました。

プレゼント交換の後は、おやつ時間。皆でテーブルを囲んでシュークリームを食べ、「いつものシュークリームよりおしゃれだね」などと感想を話していました。

その後、プレゼントを隠した場所のヒントが書かれた手紙を先生が発見し、宝探しがスタート。園児たちはヒントを頼りに宝箱を見つけ、中にはたくさんのお菓子が入っていました。園児たちはお菓子を数えて全員で仲良く分け合い、最後まで笑顔で楽しく活動しました。



3月23日(sat)

令和5年度双葉町民ボウリング大会

双葉ふれあいクラブ主催の双葉町民ボウリング大会が、いわき市のボウリング王国スポーツ平場で開催されました。大会には23人が参加し、年に一度のこの大会でのみボウリングをするという方もいれば、前日にも練習をしてきたという気合の入った方までさまざま。試合は2ゲームの合計点で競い、前年度の成績などを考慮したハンディキャップが設定されています。そのため、スコアだけで順位が決まるわけではなく、皆さんが自己ベストを出せるように挑戦していました。そしてストライクが出ると隣

のレーンからも拍手が沸き起こるほど、皆さん和気あいあいとボウリングを楽しんでいました。

今年度の優勝者は、前年に続いて2連覇を果たした荒清枝さん。1ゲーム目では思うような成績が出ず、「今年は優勝できないかもしれない」と話していましたが、見事に2ゲーム目で挽回し、優勝トロフィーを笑顔で受け取りました。参加者全員に参加賞として、中身が見えないように包装された景品が渡され、皆さん中身が何かを予想しながら楽しそうに景品を受け取っていました。



自治会等イベント

FUTABANOWA 情報掲示板

※今後の状況によってはイベントが延期・または中止となる場合がございます。

- 県南双樹会 …………… 4月20日(土) 総会
- 双葉町埼玉自治会 …………… 5月3日(金) 藤まつりで双葉音頭披露

自治会・町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。掲載をご希望される場合は、双葉町復興支援員までお知らせください。 ☎080-2847-0073

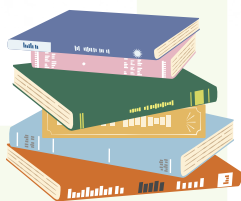


お知らせ

富岡町移動図書館車の巡回日時のお知らせ

県内を巡回している「走る小さな図書館」こと富岡町移動図書館車が、令和6年度から双葉町にも毎月巡回することが決定しました。詳細は5月号の広報ふたばでお知らせします。皆さん是非ご利用ください。

- ・巡回周期：**毎月第4水曜日**（初回は4月24日）
※荒天や発災、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によって運行を中止する場合があります。
- ・停車時間：**午後2時30分～3時00分**（30分間）
- ・停車場所：**双葉町診療所駐車場**
（双葉町大字長塚字町西4-1）



今月の一枚

双葉ダルマさんとインフィオラータ



p.2で紹介したインフィオラータとモデルになった双葉ダルマさんが記念撮影！今年のインフィオラータのタイトルは「がんばれ！双葉ダルマさん」。特技のダンスや町のイベントなどをSNSで日々発信し、町復興の応援と認知度アップに力を入れて活動している双葉ダルマさんを表現したデザインです。会場に双葉ダルマさんが登場すると、写真待ちの列ができるほどの人気者でした！

町内の放射線モニタリング情報

(単位：μSv/h)

地区	地点	平成24年 4月1日	令和6年 3月22日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.13
新山	新山公民館	—	0.13
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.17
新山	双葉南小学校	—	0.16
新山	双葉中学校	—	0.15
新山	県立双葉高等学校	—	0.18
新山	中央公園	—	0.21
新山	高万迫	—	0.63
下条	双葉総合公園	2.60	0.49
下条	双葉町役場	—	0.20
郡山	郡山公民館	1.48	0.25
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	0.30
細谷	消防屯所前	—	0.53
細谷	細谷公民館	—	0.24
三字	三字公民館	2.53	0.12
山田	山田農村広場	24.47	2.79
石熊	石熊公民館	12.10	1.43

地区	地点	平成24年 4月1日	令和6年 3月22日
長塚	双葉町体育館	6.25	0.26
長塚	長塚二公民館	3.26	調整中
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.09
長塚	町西住宅	—	0.15
長塚	JAふたば北部営農センター	—	0.91
長塚	双葉北小学校	—	0.33
長塚	ふたば幼稚園	—	0.92
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.27
長塚	双葉町児童館	—	0.14
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.26
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.32
寺松	寺松公民館	3.46	調整中
渋川	渋川公民館	1.48	0.28
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.45
中田	中田公民館	0.77	0.14
両竹	両竹公民館	0.54	0.06
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

※「細谷地区 消防屯所前」の測定日は3月19日です。

全国及び福島県の空間線量測定結果については福島県放射能測定マップでご覧になれます。 ▶ <http://fukushima-radioactivity.jp/pc>